

「漬物グランプリ2018」に出展しました

塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会では、2018年4月26日（木）から28日（土）まで、東京都江東区の東京ビッグサイトで開催された「漬物グランプリ2018」（主催：全日本漬物協同組合連合会）に出展しました。その様子を、ご紹介します。

このイベントは、全国各地の特色ある漬物レシピを個人・法人から募集し、優れた作品を表彰するもので、同一期間に東京ビッグサイトで行われた「第11回ホビー・クッキングフェア2018」の中で開催されました。

漬物といえば塩が欠かせませんが、塩と暮らしの関わりはもちろんそれだけではありません。漬物に関心を持つ多くの方が来場されるこのイベントにおいて、漬物をきっかけに、更なる塩と暮らしの関わりや、塩と暮らしを結ぶ運動について知っていただくべく、出展したものです。

3日間にわたり、会場では、漬物関係の団体や企業がブースを出展し、漬物のPRや即売なども行われました。その中で、塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会のブースでは、運動や塩と暮らしの関わりについてご紹介する冊子『塩と暮らしのなるほどBOOK』や、運動公式キャラクター「塩イルカ」のクリアファイル、マグネットをお配りしました。



ご来場の皆様には、「塩イルカ」が可愛いとご好評をいただき、多くの方に冊子やクリアファイル、マグネットを受け取っていただきました。また、お子様には、「塩イルカ」の風船もプレゼントしましたが、こちらも大変ご好評をいただきました。

また、開催2日目には、出展している各社・各団体によるステージPRの時間が設けられましたが、塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会も、10分間と短い時間ですが、ステージPRの時間をいただき、漬物や食用にとどまらない塩と暮らしの関わりについて、お集まりいただいた約50名の方にお伝えしました。

各日とも、「塩イルカ」がご好評だったため、予定よりも多くの方に、冊子やクリアファイル、マグネットを受け取っていただくことができました。また、3日間にわたり、塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会事務局だけではなく、協議会に加入する各社・各団体の皆さんにも、スタッフとして協力いただき、協議会として一丸となって周知活動を行いました。

3日間にわたり、イベントは大変盛況で、「第11回ホビー・クッキングフェア2018」全体では合計で約13万7千人の来場がありました（同時開催の「第42回 2018日本ホビーショー」との合計）。その中で、約3,400名の方に、塩と暮らしを結ぶ運動や、塩と暮らしの関わりについて、お伝えすることができました。

